

東広島市立中央中学校 ～通いたくなる学校図書館・授業でも活用してもらおう学校図書館をめざして～

【学校図書館の様子】

生徒たちが通いたくなる学校図書館になるように、たくさんの工夫がされています。



校舎3階に位置する学校図書館は天窓や大きな窓から光が差し込み、明るい雰囲気です。生徒たちが過ごせる空間になっています。

入ってすぐの場所には毎月変わる展示コーナーが常設されていて、話題の本や季節の本、新しく入荷した本が生徒たちを迎えます。

室内の半分は学習できるスペースがあり、教科の授業等で活用しています。



【本の予約ができるコーナー】

予約やリクエストを書くコーナーです。予約した本が返却されると、ボードでお知らせします。人気の高い本には、予約が殺到します。



【図書館クイズ】

書架の側面には学校図書館のクイズが貼られています。それぞれ、本を読んで答えるクイズになっており、様々な分類の本を読んでもらおうと取り組んでいます。普段、なかなか手に取らない本もあり、生徒たちは楽しそうにクイズの答えを探します。全問正解すると、手作りのしおりを貰うことができます。



【おすすめ本の紹介】

学校図書館の様々な場所にお薦めの本の紹介が掲示されています。学校司書・教職員・図書委員等、様々な人が書いているお薦めコメントを生徒たちは熱心に読んでいます。

時事問題等に関連した本も紹介されており、色んなところに本と出会うきっかけが仕掛けられています。

【図書委員会・各授業での取組】



夏休みには全校生徒でPOPコンクールを行っています。図書委員会・美術科・国語科が協力して企画、運営している取組です。生徒たちは、国語科でPOPの作り方について学んだ後、美術科で印象に残るデザインについて学びます。POPの対象は「学校図書館にある本」であるため、全校生徒が学校図書館の本を借りて夏休みを迎えます。優秀作品は文化祭で表彰し、文化祭の際に学校図書館に展示しています。昨年度は、市立図書館にも展示していただきました。

文化祭では学校図書館を開放し、保護者の方に図書館の様子やPOPを見ていただきます。本の貸出も行い、家庭での読書推進に繋がるようにしています。





図書委員会の様子です。委員長が中心となって、月間の目標や活動内容を企画しています。

これまで企画してきた取組をいくつか紹介します。

- ◇読書冊数クラスマッチ
- ◇本の福袋
- ◇読書リレー
- ◇POPコンクール
- ◇ビンゴ
- ◇図書委員おすすめ本リスト作り・全校生徒への配付



家庭科の授業で取り組んでいる手作り絵本活動です。生徒は、2年生のときに実際の絵本を見て、絵本がどんなものか学んでいます。そして、そこで得た知識をもとに絵本作りを行います。生徒たちは、自分の作品で喜んでもらえるよう、毎年一生懸命作成に取り組めます。装丁も自分で行うため、身近にある絵本がどのようにして作られているのかに興味津々で学ぶ姿が印象的です。

完成した絵本は、読み聞かせる練習をし、保育実習で実践します。昨年度は、市立図書館に展示をしていただきました。多くの方が足を止め、生徒たちの作った絵本を見ていただきました。



国語科での調べ学習の様子です。古典作品等について調べたり、関連本を授業と並行して読んだりしています。写真は、和歌について学んでいる場面です。和歌集を読み、気に入ったものを紹介し合う取組を行いました。市立図書館

館や他の中学校からも本を準備していただいたので、一人3冊ずつ程度の資料を使うことができました。生徒たちは熱心に本を読み、気に入った本を見つけることができました。